

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	原野火災の消火活動中、風向きが変わったことで消防車両を焼損した事例
3. 体験した事例の中心的要素	現着時、河川沿いの枯れ草が炎上している場所の風上側に部署したが、消火活動中に風向きが変わり、部署位置側に延焼し始めたこと。 また、本事案発生時、別事案の原野火災の消火活動を行っており、活動隊を分けて本事案の現場に出動した。
4. 体験した事例の原因・理由	風向きが変わることを考慮して車両部署しなかったこと。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。(延焼の広がりが思ったより早かった等)
------------------	---------------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成30年2月18日 午後4時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：河川敷
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	軽傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	火傷・熱傷
7. 事例体験時の活動	火災現場活動初期、[林野]
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	放水活動
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ●

○当事者A	年齢[32]歳、勤続年数[9]年、現場経験年数[5] 年、階級[士長] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [機関員]
○当事者B	年齢[41]歳、勤続年数[22]年、現場経験年数[12] 年、階級[司令補] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [車長]
○当事者C	年齢[44]歳、勤続年数[21]年、現場経験年数[12] 年、階級[司令補] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [複数隊の隊長]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

[illegible]

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	Bが	現場部署位置を指示する。	
経過2	Aが	ポンプ操作開始する。	
経過3	Bが	消火活動を開始する。	
経過4	Cが	延焼が車両方面へ進んでいることに気付き、退避を指示する。	
経過5	Aが	ポンプ操作を中止し、車両を退避させる。	
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

[illegible]

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

避難退避がうまくいった 指揮者が適切に指示した 後方からの監視の目が行き届いていた

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が踏いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	はい

○その他

l. その他の理由があった。

環境の変化を考慮していなかった

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

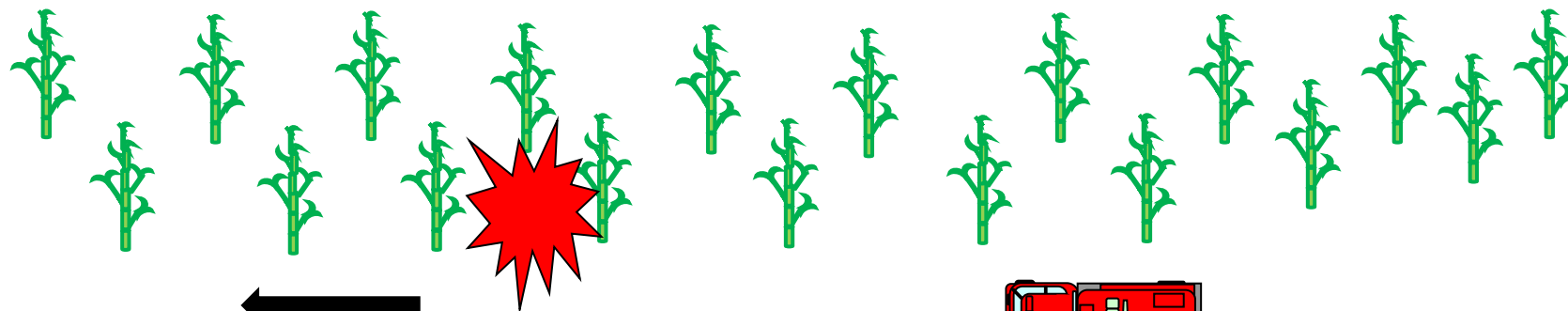
○指揮・情報伝達の対策について

--

ヒヤリハット発生状況

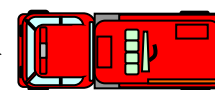


河川



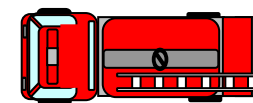
現着時の枯れ草の延焼方向

延焼地点と部署位置の距離
約30メートル



水槽車

風向きが変わった後の延焼方向



工作車